



独立行政法人 国際協力機構

FAX 送信状

(事務連絡 様式第2号)

発信日:2018年2月15日	発信枚数:1枚(本紙を含む)
宛先: 日本国際ボランティアセンター 渡辺 直子 様	
発信者:独立行政法人国際協力機構(JICA) 〒102-8012 東京都千代田区二番町 5-25 二番町センタービル TEL: 03-5226-8426 FAX: 03-5226-6338	
件名: 2月9日付け公開質問状「プロサバンナ事業の州農務局長の発言内容について」への回答	

貴団体より当機構宛てに発出された2月9日付公開質問状に対し、以下の通り回答いたします。

マスタープラン・ドラフトの見直しプロセスにつきましては、対象地域の農民・NGO 団体等の現地関係者の意見を聴取し、マスタープラン・ドラフトに対する提言をまとめる「コミュニティ・コンサルテーション」が2017年2月に計画されていましたが、日本政府及び当機構は、反対派の意見も聞き、より丁寧な対話を進めることが必要ではないかとの意見をモザンビーク政府に伝えました。その後、同コンサルテーションは延期され、現在に至っていると承知しております。

2017年11月に異議申立審査役から当機構理事長に提出された「異議申立に係る調査報告書」の提言については、重く受け止めております。いずれの提言についても真摯に取り組み、これを着実に履行すべく、具体的な対応について現在検討しているところでございます。

御指摘の録音の内容については、改めて回答させていただきます。ご理解いただければ幸いです。

以上

2018年2月15日

独立行政法人 国際協力機構 (JICA)

cc: 外務省 国際協力局 国別開発協力第三課